

第 19 回議会運営委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 6 年 11 月 22 日 (金曜) 午後 1 時 30 分 開会		
	休 憩 13:39-40 13:58-14:07 14:08-09		
	午後 2 時 15 分 閉会		
会議場所	3階委員会室		
出席委員 氏 名	委員長 渡辺洋一郎	委 員 中田智恵子	
	副委員長 立川 美穂	委 員 鈴木 健充	
	委 員 正村紀美子		
	委 員 中村 和宏		議 長 梶澤 幸治
欠席委員 氏 名	委 員 木村 淳彦		
説明等に 出席した 者の氏名	総務課長 佐々木快治		
事務局職員	事務局長 安田 敦史	総務係長 竹川 恭史	総務係主査 上田瑞紀

1 開 会

・委員長が開会を告げ、木村淳彦議員の欠席の旨を報告し、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

2 議 件

(1) 調査事項

ア 令和 6 年芽室町議会定例会12月定例会議の運営について

資料 1

イ 令和 7 年度議会費予算案について

資料 2

ウ 芽室高校との意見交換会開催要領案について

資料 3

3 その他

(1) 次回委員会の開催日程 (予定) について

令和 6 年 12 月 4 日 (水曜) 15 時

(2) その他

2 議 件

(1) 調査事項

ア 令和 6 年芽室町議会定例会12月定例会議の運営について

資料 1

・総務課長：資料1-1説明。

・委員長：質疑はないか？

・(質疑なし)

- ・立川副委員長：資料1-2説明。
- ・委員長：質疑はないか？
(質疑なし)
- ・委員長：資料1-1及び1-2について異議ないか？
(異議なし)
- ・委員長：決定する。
- ・委員長：次に、資料1の「2 提案予定事項の審査方法について」以降の説明を求める。
- ・立川副委員長：資料1の「2」～「4」及び「6」の説明。「5：一般質問」について、第12回全員協議会（10月30日開催）で共通認識を図ったとおり、今回から通告方法を一部改正する提案をしたい。具体的には（2）の通告期間について、これまで「午前9時から午後5時まで（正午から午後1時を除く。）」としていたものを、今回から「午前9時から正午まで」に改正しようとするものである。
- ・委員長：質疑・意見はないか？
(質疑なし)
- ・委員長：説明のとおり決定することに異議ないか？
(異議なし)
- ・委員長：以上のとおり決定する。

イ 令和7年度議会費予算案について 資料2

- ・総務係長：議会の新年度予算案について、議運で協議・共有し、全協で共通認識を図り、案を確定させていきたい。特筆すべき事項は4点。一つには事務事業の統合。二つには全ての予算決算特別委員会に係る会議録作成経費の計上。三つには議員定数と報酬見直しに係るアドバイザー謝礼の計上。四つには議会だより見直しに係る折込料の計上である。なお、今月から1月にかけて、政策推進課長及び理事者査定を経ることになるため、流動要素があることを御理解いただきたい。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
(意見・質疑なし)
- ・委員長：説明内容について、議運内の共通認識として、12月に開催する全員協議会（12月3日開催予定）において全議員で共有する。

ウ 芽室高校との意見交換会開催要領案について 資料3

- ・立川副委員長：資料説明（目的、事業の根拠、日程、場所、テーマ、参加者、事業の留意事項）
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・正村委員：生徒14名に対して、議会の参加人員8名の根拠は？
- ・委員長：4グループ編成（仮）生徒4名×2・生徒3名×2など）でのグループワークを想定し、1グループ各2名の議員の参加割り振りを考えたものである。
- ・正村委員：テーマ（選択的夫婦別姓／LGBTQ）を鑑みると、議員の数は少なく、生徒の数を多くしたグループ編成の方が効果的と考えるが、この人員配置に至る検

討経過は？

- ・委員長：学校側との協議により、整理した人員配置となっている。
- ・正村委員：昨年の実績として、4名（生徒3名＋議員1名）1グループ編成だったのだが、生徒が1名欠席となり、議員を含めて3名の編成となったことから、ある程度、人員が確保されているグループ設定が妥当と考える。
- ・中田委員：このテーマ（選択的夫婦別姓／LGBTQ）については、複雑な背景や要素もあることから、生徒も事前に基礎知識を学ぶ前提と捉えて良いか？また、議員も個人の考えを述べる場面でないことから、事前に参加する議員間で当日の対応の目合わせをする予定と捉えて良いか？
- ・委員長：学校側は、参加生徒に対して事前に関係資料を基に勉強する予定である。議員も参加者が決まった後に、事前に打ち合わせをしたいと考えている。
- ・中村委員：今回のテーマについては、生徒の人数を多く、議員の数を少なくし、生徒が自由闊達に意見を出し、議員は進行に努めるような役割分担が効果的と考えるが、事業概要の修正が可能であるのなら変更してはいかがか？例えばグループを2つくらいにして（1グループ7～8人）、欠席される生徒がいても、意見交換会に支障ないような編成が良いのではないか。
- ・立川委員：議運正副委員長が学校側と協議した経過は、欠席を前提としたグループ編成ではなく、生徒が少しでも多く意見を発することができることである。そのため、当初の提案どおりで支障ないと考える。
- ・中村委員：欠席を前提としているのではなく、より効果的な意見交換会を考えての意見と受け止めていただきたい。
- ・委員長：ただいま出された「グループ編成（全体人数・議会と生徒の構成）」に関する意見を踏まえて、学校側と再度協議し、事業の実施要領を決定したい。なお、12月開催（12月3日）の全員協議会で協議することから、改めて議運で協議するいとまがないため正副委員長一任とさせていただきたい。このことについて異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：他に意見・質疑ないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：説明内容について議運内の共通認識として、12月に開催する全員協議会（12月3日開催予定）において全議員で共有する。

- ・委員長：お諮りする。当日追加として「議員研修会の開催について」を調査事項としたい。異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：当日追加調査事項に決定する。資料をクラウドにアップするので少しの時間休憩とする。
- ・（休憩）
- ・委員長：休憩を取り消し、委員会を再開する。

エ 議員研修会の開催について 当日資料4

- ・立川副委員長：「政務活動費の導入に向けて」として、事務局から説明を受ける手法により全議員で研修することを提案したい。(資料中「目的」「概要」及び「研修要綱第3条(「議員一般研修」として開催)説明)。また、研修時間は1時間程度とし、前回(第18回)の議運(11月18日)で協議・決定した「動議と質問」の研修同様に、「研修要綱(第6条)」に規定する「研修結果報告書」の議長提出については、今回の研修は事務局からの説明という手法であることから、これを割愛したいので、併せてお諮りいただきたい。
- ・委員長：質疑・意見はないか？
- ・(質疑・意見なし)
- ・委員長：説明のとおり決定することに異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：ただいま決定した事項については、次回の全員協議会(11月26日開催)で協議・共有する。異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：調査事項「エ」を終了する。

3 その他

(1) 次回の委員会開催日程について

- ・令和6年12月4日(水曜)15時30分

(2) その他

- ・委員長：「その他」で各委員からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：議長からないか？
- ・(なし)
- ・事務局からないか？
- ・総務係長：令和7年の議会定例会の日程を整理したので共有したい。正式には都度、議会運営委員会で協議し決定することとなる。
- ・委員長：以上で終了する。

以上をもって議会運営委員会を閉会する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	1名	合計	1名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和6年11月22日

議会運営委員会委員長 渡辺 洋一郎

